



【新幹線定期報告】

令和2年12月16日  
新幹線事業対策室

1. 概況（九州新幹線西九州ルートの進捗）

令和2年11月末時点での工事進捗および用地進捗状況は下記のとおりとなっている。

○工事進捗状況（武雄温泉・長崎間）（R2.11月末時点）

区分	進捗状況			
土木工事	県別	工種	工事延長 (km)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本線土木工事は、R2.9.23をもって完成率が100%となった</li> <li>土木の付帯工事は、引続き実施中</li> <li>長崎県内の主要な土木工事40工事中 <b>23工事が竣工</b></li> </ul>
	佐賀県	トンネル	9.0	
		明かり	8.8	
		合計	17.8	
	長崎県	トンネル	32.0	
		明かり	17.2	
		合計	49.2	
	合計	トンネル	41.0	
		明かり	26.0	
合計		67.0		
建築工事	駅舎工事	新大村駅	鉄骨組立や屋根の施工が完了し、 <b>外装も概ね完了</b> 、内装などを施工中	
		諫早駅	鉄骨組立や外壁、屋根の施工が完了し、内装などを施工中	
		長崎駅	<b>鉄骨はメインフレームの組立が概ね完了し</b> 、外装、屋根などを施工中	
	その他	新幹線設備が入る施設や大村車両基地における建築工事を実施中		
軌道工事	レール敷設はルート全体で約47km、約 <b>71%</b> が完了（長崎県内は約 <b>61%</b> が完了）			
電気工事	大村車両基地内において、電柱などの設置が概ね完了し、 <b>順次電車線などを張る作業が行われる予定</b> （ルート全体の電気工事進捗率は約 <b>49%</b> ）			
機械工事	諫早駅のエスカレーターとエレベーターの設置が概ね終了 大村車両基地内では、 <b>総合事務所のエレベーター工事に着手</b>			
大村車両基地	造成工事が終わっており、基地内の建物の建築工事を実施中 レール敷設工事や、電気施設工事、機械設置工事なども順次実施中			

※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものである。  
 ※土木工事における「明かり」とは、高架橋・橋りょう・路盤の区間のことである。また、土木工事の完成については、トンネルは覆工完了、高架橋・橋りょうはスラブコンクリート完了、路盤は施工基面完了をもって、完成と整理されている。  
 ※電気工事の完成率は、設備の設置が完了した率を示しているが、最終的には諸試験の合格をもって、工事完了となる。  
 ※前回からの更新箇所を朱書きとしている。

○用地取得実績（長崎県内）（R2.11月末時点）

長崎県全体	東彼杵町	大村市	諫早市	長崎市	全体
取得予定面積 (地上権設定含む)	7.7 ha	33.8 ha	18.9 ha	10.2 ha	70.6 ha
取得済面積 (地上権設定含む)	7.7 ha	33.6 ha	18.8 ha	10.0 ha	70.2 ha
進捗率	100%	99%	99%	98%	99%

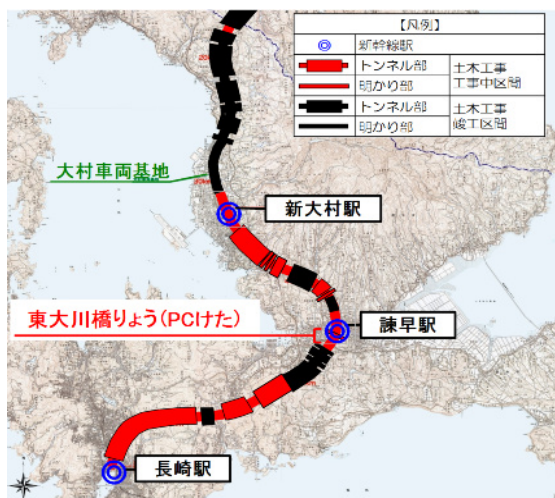
※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものであり、四捨五入により計が合わない場合がある。  
 ※買収予定面積は、用地丈量、設計、協議の進捗に伴い変更を行う。

## 2. 入札公告

令和2年11月16日から12月13日までに、委託1件（長崎県1件）の入札公告が行われた。

## 3. 工事の竣工

諫早市内で進められていた「東大川橋りょう（PCけた）」の工事が令和2年11月30日に竣工した。この工事では、東大川をまたぐ東大川橋りょうをはじめ、合計6橋の桁の製作・架設などが行われた。この工事の竣工により、長崎県内の主要な土木工事40工事のうち23工事が竣工した。



位置図



完成した東大川橋りょう

## 4. 新幹線の駅名決定について

令和2年11月26日に、JR九州より、これまで仮称とされていた、大村市と佐賀県嬉野市に建設中の駅名が「新大村駅」と「嬉野温泉駅」に決定したと発表された。

また、新幹線開業とともにJR大村線（在来線）に開業する2つの駅名も発表され、松原駅～竹松駅間の新駅は「大村車両基地駅」に、新幹線駅に併設する竹松駅～諏訪駅間の新駅は「新大村駅」に決定された。



新大村駅（西口）の様子

## 5. 長崎県議会の環境生活建設委員会の現地調査

令和2年11月19日に、長崎県議会の環境生活建設委員会の皆さまによる、長崎駅と駅周辺の状況についての現地調査が行われた。



環境生活建設委員会の現地調査の様子

### 【参考】武雄温泉駅の現場見学会

令和2年11月21日（土）にJR九州と佐賀県武雄市が主催する「駅長おすすめのJR九州ウォーキング」にて、建設中の武雄温泉駅の高架上がコースの一部に組み込まれ、約560人の方々が参加した。

参加された皆さまは、新幹線の高架上にのぼり、片道約200mを往復しながら、建設中の武雄温泉駅舎や敷設されたレールなどを見学していた。



見学の様子



見学の様子